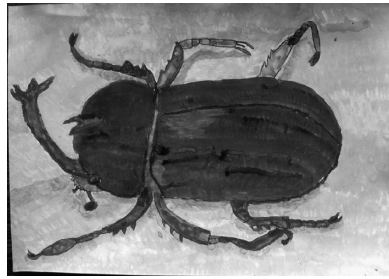




国縫小2年 安藤 日向
「成虫になったよカブトムシ」



国縫小1年 遠藤 優妃
「成虫になったよカブトムシ」



長万部小5年 寅尾 千里
「長万部駅」



長万部小4年 金谷 知穂
「町民センター」



長万部小3年 木戸 惟遥
「乗蓮寺」



静狩小2年 荒生和珂奈
「しょうぼうしゃ」



静狩小1年 小林 拓翔
「しょうぼうしゃ」



長万部小6年 工藤 千怜
「学校」



静狩小6年 千代 大河
「静狩小学校校舎」



静狩小4年 田中 翔
「パワーショベル」



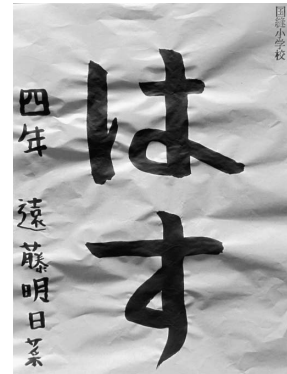
静狩小3年 土本 恵太
「パワーショベル」



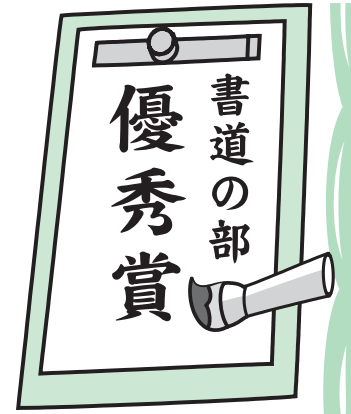
長万部小4年 小野 月楓



長万部小3年 矢木田力哉



国縫小4年 遠藤明日菜



長万部小6年 佐藤 由麻



長万部小6年 竹岡 亜美



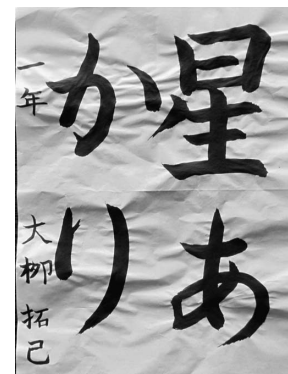
長万部小5年 畑中 悠花



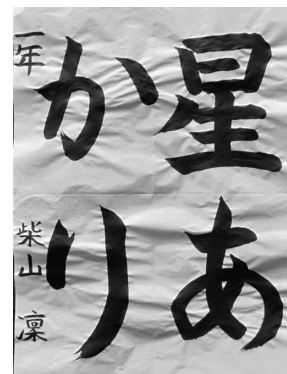
長万部小5年 中山 和香



長万部中2年 川村 界斗



長万部中1年 大柳 拓己



長万部中1年 柴山 凜



静狩小3年 土本 恵太

北海道が実施した「いじめ・ネットトラブル根絶！メッセージコンクール」において、長万部中学校3年生の武澤信純くんがネットトラブル根絶部門（標語）の全道最優秀賞を受賞し、10月26日に函館市で開催された「どさんこ☆子ども地区会議」にて表彰されました。

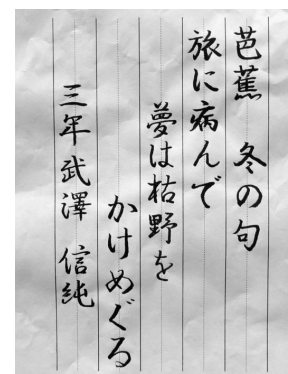


「消せないよ
心の痛みも
書き込みも」
受賞作品

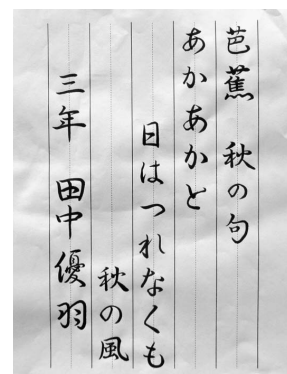
【図画・美術の部】
一口に「上手な絵」と言っても、多様な捉え方があります。「いきいき」とした感じや「描いた子の想い」が伝わってくる絵が良いとされていますが、指導する側にとってはこれがとても難しい。絵が苦手な子は、本物通りに描けないことで苦手意識をもってしまうといえます。「上手な絵」とは、「一本一本の線を丁寧に描く」とことや「色をしつかり塗る」とこと、そしてそれらが積み重なったものと捉えられれば、子供たちは苦手意識を持たず、伸び伸びと描くことができるのではないのでしょうか。この度の図画美術作品展では、子供たちの力が上手引き出されていたと思います。出品されたどの作品も、児童生徒のみなさんが真摯に取り組んだことがうかがえ、見応えのある作品展でした。

【書道の部】
町内各小中学校から、子供たち一人ひとりの努力を積み重ねた姿がひしひしと伝わってくる作品が二十六点出品されました。展示された作品の前に立つと、どの作品にもそれぞれに良さや味わいがあり、甲乙つけがたく、審査に当たった5人の先生方もとても苦労していました。最終的には、「筆の使い方」「力強さ」「文字のバランス」などに着目し、お手本に忠実に書けている作品を優秀賞としました。

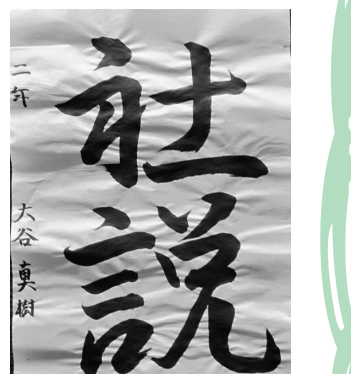
審査を終えて



長万部中3年 武澤 信純



長万部中3年 田中 優羽



長万部中2年 大谷 真樹